

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

# 園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成28年5月20日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園

毎日が感動！「許す」「許される」経験

## 親子遠足

～ 五月晴れの空のもと！ ～



5月18日(水)、長居公園での親子遠足へのご出席、ありがとうございました。今花盛りの長居公園、公園内には自然がいっぱいですね。



親子遠足の目的は、クラスの保護者のつながり

づくりです。特に、バス登園の場合、他の方とお話する機会が少ないので、絶好のチャンスですね。

これを期に、是非、保護者としての関係づくりをすすめてください。マイク？片手に自己紹介したり、テレビ画面？からニュースをしたりなどなど、笑ったり真剣に聞き入ったりする姿がたくさん見られました。終始、和気あいあいの雰囲気の中、無事に終わることができました。ご協力ありがとうございました。



ある日の午後、園庭に出ると A 児が涙を浮かべて仁王立ちです。「あら？どうしたの？」と話しかけたとき、もう一人の B 児がそばによってきて「私が悪いこと言うたから…、ごめんねって言うたのに…、いいよって言うてくれへんねん…」と、大声で泣き始めました。

そこで、二人を並べて座らせました。A 児には、「そうなの…、A ちゃんは、すぐにいいよっていわれへんくらい、嫌やったんやね。」と言うと、大きくなずきました。さて、この時期、上手く自分の



気持ちを表現できないことが多い子どもたち。その思いをくみとって、大人が代弁することを『気持ちの代弁』といいます。子どもの気持ちをつなぎます。

B 児には、「すごく悪いことしてしまったと思ったんやね、だから、ごめんねって言うたんやね。」「うん」、「A ちゃんにいいよって言うてほしいんやね。」「うん」、大粒の涙で A ちゃんを見つめます。「そうか、でも、A ちゃんは、いいよってすぐに言えないくらい嫌やったんやて、分かる？」「うん」とまたまた涙。

しばらく、二人の手を握りながら、「そうか、そうやったんやね。」と待ちました。

やがて、A 児が「いいよ。」とつぶやきました。

「もう、いえるんやね？」「うん」 A 児は、大きくなずきました。

B 児の涙を拭きながら、「よかったね。」

二人を立ちあがらせました。

「さ、あそんでおいで。」

このように、園生活の中で、子どもたちは、「許す」「許される」そして、「折り合う」ことを、全身で学びとっています。毎日が感動！やはり、子どもってすごい！



### <お知らせ>

ちいさなお友だち、  
遊びにきてね！



**招待保育** 予約不要

5月21日(土) 9:30~11:00

**園庭開放** 予約不要

5月24日(火) 10:30~11:30

**親子広場** 予約必要

5月27日(金) 10:30~11:30